

# 光市記者発表資料

令和2年9月9日

件名

「未来のパパママ応援事業」の開催について

内容

光市では、おっぱい都市宣言のまちとして、「みつめ だきしめ 語りあう」ことを通して、命の尊さを体感し、自分自身や他者への愛情を深め、感謝の気持ちを養うことを目的として、中学3年生を対象に「未来のパパママ応援事業（別紙）」を実施しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、内容を縮小して、以下のとおり開催いたしますのでお知らせいたします。

1 行事名 「未来のパパママ応援事業」

2 日時及び講座名

(1) 令和2年9月15日（火）10：30～12：20  
オリエンテーション・いのちの授業

(2) 令和2年10月9日（金）10：40～11：30  
13：40～15：30  
赤ちゃん講座

3 対象者 光市立浅江中学校3年生（指定校）

4 会場 光市立浅江中学校（光市花園二丁目1-1）

5 内容

(1) オリエンテーションは子ども家庭課職員による「おっぱい都市宣言について」。いのちの授業は、助産師による講義。

(2) 赤ちゃん講座は、妊婦体験（妊婦ジャケット）や赤ちゃんのお世話（赤ちゃん人形使用）などの体験学習。

※今年度は新生児訪問（病院実習）と赤ちゃんふれあい体験は中止します。

6 その他

(1) 新型コロナウイルス感染症予防のため、取材のご希望がありましたら、事前に下記までご連絡ください。

(2) 取材の際は、受付での記名・検温・手指消毒・マスクの着用をお願いいたします。

ご協力よろしくお願いいたします。

問合せ

福祉保健部子ども家庭課子ども相談係

担当：岡村久美、和久仁美

TEL：（0833-74-5910）

# 未来のパパママ応援事業

## 実施の目的

- (1) 中学3年生を対象に赤ちゃんとのふれあいを通して、赤ちゃんのかわいらしさや命の不思議さ・尊さについて体感します。
- (2) 自分自身や他者への愛情を深めるとともに、自身を振り返り、感謝の気持ちを養います。
- (3) 次代を担う子どもたちが近い将来、結婚し親になることを肯定的に感じられるよう促します。

## 実施内容

### 学校の授業との連携

#### 第4回

##### 【園児との交流】

幼児とのコミュニケーションやふれあいの楽しさを体験



#### 第5回

##### 【体験の振り返り】

体験で得た成果の復習  
親から子どもへのメッセージ  
事後アンケート：生徒



#### 第1回

##### 【オリエンテーション・いのちの授業】2単元

事業全体説明  
おっぱい都市宣言について  
生命の誕生・命の尊さを学習



## みつめ だきしめ かたりあう

～心温かい人が育つまち“ひかり”～

#### 第3回

##### 【赤ちゃんふれあい体験】

赤ちゃんを抱いたり、あやしたり、育児の楽しさ、大変さを体験  
お母さんから育児の話を聞く



#### 第2回

##### 【赤ちゃん講座・新生児訪問】

生まれたての赤ちゃんを見学  
妊婦体験ジャケット  
赤ちゃん人形を使って赤ちゃんのお世話を体験



## 事業効果

- (1) 赤ちゃんに関する肯定的な気持ちが、87.0%から 95.2%に増加
- (2) 私は「人から大切に思われている」と感じるがあると肯定的な気持ちが、86.4%から 89.0%に増加
- (3) 親や家族に対する記述については、肯定的記述が増加し、否定的記述は減少 ※令和元年度実績より

### (感想 抜粋)

- ・生まれたばかりの赤ちゃんを見たとき、自然と自分が笑顔になっていました。僕もお母さんが命がけで産んでくれ、お父さんやみんなが支えてくれたと思うと、一生懸命生きたいと思いました。
- ・赤ちゃん人形を使ってのお世話は大変だったけど、実際に新生児を見ると、とても愛らしく、育児の大変さは赤ちゃんが笑顔になったり、成長していく「やりがい」の上で成り立っているんだと直に感じました。
- ・私は子どもがそんなに好きではなかったけれど、色々な体験をして子どもたちと触れ合うと自然に好きになっていました。子どもをあやす大変さを身をもって実感したうえでやはり、かわいくて 愛おしい存在だと思いました。
- ・この事業を通して、私は親への「感謝」、それがはじめてから終わりまでずっと心の中にありました。今、私たちがここに立っているのは親のおかげです。全てに「ありがとう」を込めて、これから生活していきたいです。